

3年学年だより

能美市立根上中学校

2025.

11.4(火)

No.13



文化祭を終えて②

今年の文化祭はとても思い出に残りました。それは、文化祭の中でいろいろな感情になったからです。合唱コンクールでは、歌う前の緊張や負けてしまった悔しさ、クラス全員で歌い切った達成感を感じました。音楽の授業や放課後の合唱練習も良い思い出になりました。遊学館高校のゲストステージでは、音楽・演技のレベルの高さにとても驚かされました。特に、操り人形のような演技をしているところは、とても印象に残っています。生徒会のオープニング・エンディングや一芸披露では、学年を超えて学校全体で盛り上がっていたのでとても楽しかったです。特に、オープニングでは、とても笑わせてもらいました。文化祭で、よりクラスの中が深まったと思います。次は現実を直視して、勉強に取り組んでいきたいです。



私は今回の文化祭で自分を成長させることができたと感じています。例えば、放課後や授業で練習しているときに、最初は声が出なかった人も多かったり、音程もあやふやで誰かが声を出すまで待ってしまっていました。しかし、みんなで集まって話すときにパートリーダーや指揮者たちが「みんなで声だそう」と言ってくれたことで、お互いを信じあい、声を出せるようになりました。そこで、私はみんなを信じることの不安を感じると同時に、信じあえたときの喜びと安心感を感じることができました。結果は優秀賞だったけれど、賞をみんなと取れて嬉しかったです。中学校生活で最後の文化祭は私にとってとても心に残る一日でした。次の行事は卒業式なので、胸を張って卒業できるように受験勉強も頑張っていきたいと思いました。



私は文化祭を通じて仲間との絆を感じる機会が多々ありました。放課後の練習では、最初は男子が恥ずかしがってあまり声を出すことができませんでした。ですが、運動会で賞をとれなかったため、その悔しさもあって合唱練習を重ねるごとに声がまとまっていきました。結果は優秀賞でしたが、僕はこのクラスのこのメンバーでこの曲を歌えて本当に良かったです。また、一芸披露では、部活の後輩がバイオリンを演奏していて、新しい一面を見ることができたり、友達がダンスをされていて、いつもは話し方がフワフワしている人が、ダンスではキレッキレですごくカッコ良かったです。また、生徒会が作ったオープニングとフィナーレは、自分たちの中学校生活で最後で最高のものを見ることができて、とても良かったです。

私は今年の文化祭が3年間の中で一番良かったと思いました。クラスでの合唱は最初は全員の声が小さく不安でした。けれど毎日練習するにつれて、みんなの声が大きくなり、とても良い合唱になっていって嬉しかったです。私が間違えたりすると、友達は大丈夫だよ！とか次頑張ろう！と声をかけてくれて、安心して自信をもって大きな声で歌うことができました。結果は惜しかったけれど、全員が本気でいい合唱を作れて本当に良かったです。運動会と文化祭、このクラスで協力する行事が終わって悲しいけれど、みんなと一緒に練習した日々が最高の思い出になりました。次の行事は卒業式だと思うと、とても寂しいけれど、卒業式までの間にこのクラス、学年でもっとたくさんの思い出を作りたいです。



この文化祭で、私はとても悔しい思いをしました。合唱コンクールでは、練習の時よりも声が出て、今までで一番いい合唱ができました。でも、賞をとることができませんでした。「賞は取れなかったけれど、練習の成果を出せたので良かったです。」なんていう文は書けません。悔しすぎます。何が足りなかったんでしょうか。もうこのクラスで挑む合唱コンクールはもちろんないですし、もうこのメンバーで頑張る次の行事もありません。納得いく結果になりませんでした。この悔しさをバネに、これからのことを頑張りたいです。文化祭は悔しいことだけではなく楽しいこともありました。はじめに、アンパンマンの劇がありました。水色のワンピースを着た人はいったい誰だったのでしょうか。他学年の合唱がはじまると、空気ががらりと変わり、緊張感が出てきました。他学年も合唱のレベルが高く、聞きいってしまいました。一芸披露では、近くでバイオリンを弾いているところが見れて感動しました。悔しいこともありました。思い出に残る合唱コンクールになって良かったです。



僕は文化祭で仲間との絆を深く感じました。なぜなら、文化祭までの練習期間で少しずつ全員で良い合唱になっていると実感できたからです。また、どの学年も最優秀賞を狙い、クラスで一丸となって文化祭に挑んでいる姿を見ることができたからです。さらには、遊学館高校の皆様の演出でも、全員が息を合わせて演奏や演技をしていたところや、一人一人が最後まで僕たちを楽しませようと全力でやってくれたからです。



※裏面あり

私は文化祭を通して、運動会で深まった絆がさらに深まったと感じました。みんなが歌いやすくなるように、大きな歌詞カードを用意してくれたパートリーダーや先生、合唱が良くなるように指導してくれた指揮者、リーダーを中心にしっかり練習して、クラス全体で成長することができたなと思いました。最初はソプラノの声が響かず大変だったけど、一人一人ががんばろうと大きな声で歌っていたことがいいなと感じました。賞はとれなかったけれど、クラスで心を一つにして歌うことができて良かったです。学年合唱では、みんなの声の大きさにびっくりしました。きっとこの仲間なら、これからの受験など、辛いことがあっても乗り越えられると思います。卒業に向かっていく中で、仲間の大切さに感謝しながら、過ごしていきたいです。



私は文化祭を終えて、大きな達成感を味わうことができました。合唱コンクールでは賞を取ることはできなかったけど、「優勝間違いない！」というくらいのいい合唱ができたので良かったです。最後の文化祭というのもあって、みんなが一致団結して最大の力を出せたと思います。結果発表で自分たちのクラスの名前が出なかったとき、悔しいという声が多く聞こえてきて、全員本気でやってたんだなと思いました。午後の部は、遊学館高校のパフォーマンスが特に心に残りました。黒・赤・オレンジ色の旗を振っているとき、旗が炎のように見えて驚きました。しかもそのパフォーマンスをしていた人の中に高校一年生の人もいると聞いて、半年間でここまでできるのがすごいと思いました。一芸披露はダンスも演奏も完成度が高く、全学年が盛り上がれて楽しかったです。もう行事はないので、こうして楽しい思い出ができて良かったです。



私が文化祭で心に残ったことは2つあります。1つ目は合唱コンクールです。最初はみんなやる気がなく、ずっとしゃべってばかりだったけれど、練習を重ねていくうちにみんなが頑張ろうとしている気持ちがすごく感じられるようになりました。パートリーダーとしても、みんなの力になりたいくて放課後残って話し合ったりしました。3年生の発表で一番最初というプレッシャーの中、良い合唱ができたことをうれしく思いました。賞は取れなかったけれど、みんなが悔しがっているのを見て、それだけよかったんだと改めて思いました。2つ目は劇です。短い期間の中で、台本やキャラを考えるのが苦労しました。家に帰ってからも夜9時まで meet で話し合いました。小道具やスローガン作成も先生方が手伝ってくれて感謝しかないです。3年生最後の文化祭、とても良い形で終わることができて良かったです。



私はこの文化祭を終えて、3年1組で良かったと実感しました。運動会でみんな頑張って踊ったダンスや競技で良い結果を残すことができず、しょんぼりしていたけれど、文化祭で賞を取ろうと前向きに頑張っているみんなを見て、私も頑張らんと！と背中を押された感じがしました。文化祭当日、クラス紹介のことばかり頭にあったけれど、心ではみんな全力を出し切って楽しもうと思っていたので、みんなで賞をとることができて良かったです。指揮者の二人ともが手をけがしたハプニングもあったけれど、それもいい思い出です。文化祭は終わってほしくなかったけれど、次は受験に向けて頑張ろうと思います。